

議員全員協議会次第

日 時：令和7年2月14日（金）

午前9時30分

場 所：取手市議会議場

1 開 会

2 報告事項

- （1）令和7年度当初予算（案）について
- （2）取手駅西口A街区地区第一種市街地再開発事業について

3 その他

4 閉 会



令和7年度当初予算(案)概要

目次	ページ
・予算編成の基本的な考え方	2
・予算規模	3
・会計ごとの予算額一覧	4
・重点事業説明	5～26
・一般会計歳入・歳出の概要	27・28

取手市
令和7年2月



令和7年度予算編成の基本的考え方

「こどもまんなか社会の実現」に特に重点を置きつつ、
6つの基本項目として位置付けた各事業を力強く推進し、
「住み続けるほど好きになるまち」を目指す

- 令和7年度は、総合計画の基本計画「とりで未来創造プラン2024」の2年目にあたることから、計画に掲げる重点事業を着実に推し進める
- 6つの基本項目
 - 快適で住みやすい都市の実現
 - 未来をつくる世代を育むまちづくり
 - 大切な日常が守られる環境整備
 - 魅力の創造と発信
 - 健康でいきいきとした社会の実現
 - 将来にわたり発展する地域社会の構築



TORIDE CITY

当初予算の規模

年度	一般会計	6つの特別会計	予算総額
令和7年度	504億4,000万円	272億1,554万円	776億5,554万円
令和6年度	428億4,000万円	268億3,833万円	696億7,833万円
比較	76億円増	3億7,721万円増	79億7,721万円増

- 一般会計、予算総額ともに過去最大規模を更新
- 予算規模が増となった主な要因(一般会計)
 - 小中学校の体育館や武道場の空調設備設置工事費の増(18.2億円増)
 - ふるさと納税の推進に伴う事業費及び寄附金の基金積立額の増(14.9億円増)
 - 制度改正による児童手当支給に伴う経費の増(8.1億円増)
 - 小中学校の児童や生徒が使用するタブレット端末の更新に係る経費の増(5.4億円増)



各会計の予算額

(単位:千円・%)

会計名		令和7年度 当初予算(案)	令和6年度 当初予算	比較	
一般会計		50,440,000	42,840,000	7,600,000	17.7%
特別 会計	取手駅西口都市整備事業	677,344	1,368,738	▲ 691,394	▲ 50.5%
	国民健康保険事業	9,776,338	10,200,717	▲ 424,379	▲ 4.2%
	後期高齢者医療	4,036,042	3,933,580	102,462	2.6%
	介護保険	9,584,816	9,200,825	383,991	4.2%
	競輪事業	3,140,300	2,133,775	1,006,525	47.2%
	公平委員会	699	690	9	1.3%
	小計	27,215,539	26,838,325	377,214	1.4%
合計		77,655,539	69,678,325	7,977,214	11.4%



令和7年度予算の 重点事業

1.快適で住みやすい都市の実現	6~8
2.魅力の創造と発信	9~12
3.未来をつくる世代を育むまちづくり	13~18
4.健康でいきいきとした社会の実現	19~21
5.大切な日常が守られる環境整備	22~24
6.将来にわたり発展する地域社会の構築	25~26



桑原地区活力創造拠点整備推進事業

令和7年度当初予算 事業費

11,745千円

【本市の課題・開発の背景】

- ・営農者の高齢化・後継者不足
- ・消費活動の市外流出

地元からの請願が市議会で採択



【事業の概要】

土地区画整理事業で新市街地を創出し、新たな取手の求心力を創造する商業・業務施設を核とした活力創造拠点の整備を目指す

準備組合

- ・組合設立に向けた合意形成
- ・区画整理組合設立に向けた事業認可手続き

補助金交付
技術的支援

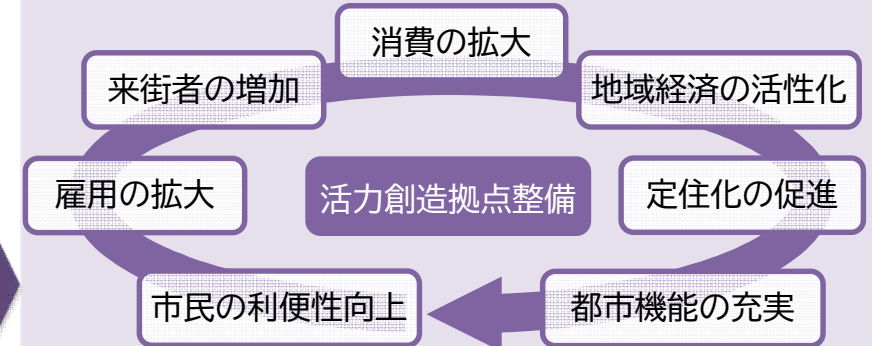
事業化支援

取手市

事業協力者
イオンモール・イオンタウン

【期待する整備効果】

地域活性化の好循環が生まれる





TORIDE CITY

取手駅北土地地区画整理事業

令和7年度当初予算 事業費	99,841千円
---------------	----------

事業の目的

駅前地区として多機能な都市機能の集積と土地の高度利用促進を図るため、すでに整備された部分との調和を図りつつ、潤いと活気に満ちた都心の形成と都市基盤の整備を図る。

令和6年度に宅地造成工事が全て完了したことにより、地権者による土地利用が進められている。また、ユニバーサルデザインに対応した新しい交通広場の利用が開始され、混雑の解消や駅利用者にとって利便性の向上が図られた。

今後は、管理移管に伴う仕上げ工事や道路等の引継図書の作成及び事業完了に向けた換地処分を行っていく。

事業の概要

施行面積:6.5ha 総事業費:約219億円(最終見込) 施行期間:H5~R7年度

事業の効果

- ・公共施設(駅前交通広場、都市計画道路等)の整備改善及びユニバーサルデザイン化による安全性、快適性、利便性の向上。
- ・電線共同溝の整備による都市景観の向上及び災害対策強化。
- ・A街区の再開発事業との相乗効果により、取手駅周辺地区の魅力度を高めるだけでなく、取手市全体の魅力度の向上、活性化や持続可能な発展が期待できる。



都市計画道路再検討調査事業

新規

令和7年度当初予算 事業費
4,664千円

(2カ年の継続費を設定 R7・R8総額14,718千円)

【事業の概要】

人口減少・少子高齢化の進展など社会経済情勢の変化を踏まえ、市が目指す将来都市像の実現に向けて、効率的に整備が可能で機能性の高い幹線道路網を再構築する必要がある。路線ごとの存続・変更・廃止等の方針を定めるため、令和7年度は道路の機能と役割を整理・評価し、再検討概略カルテを作成する。

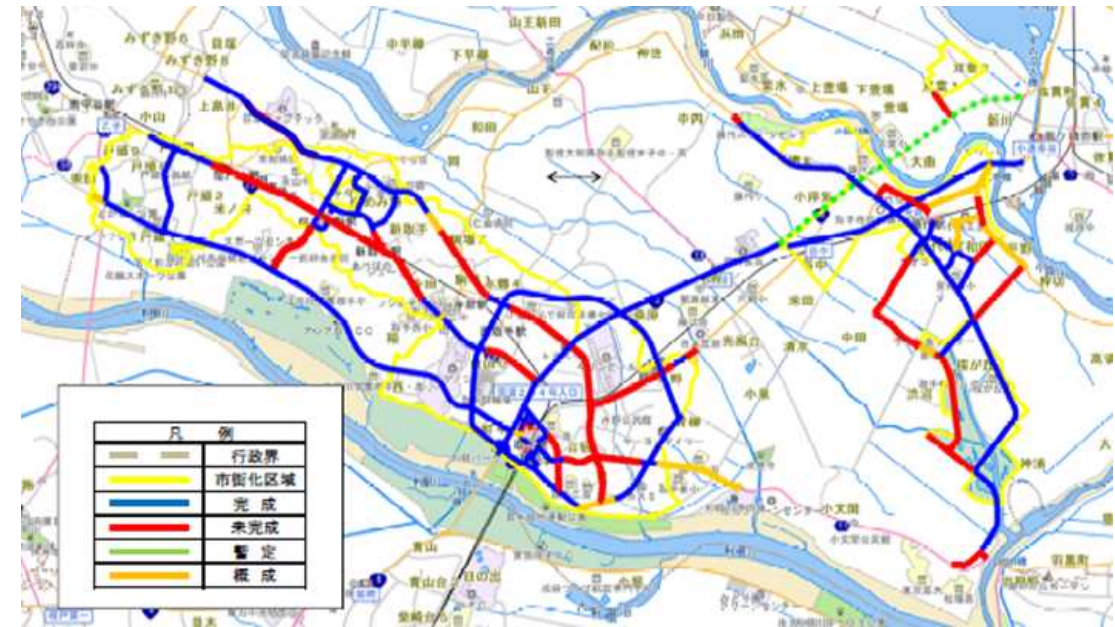
○都市計画道路 都市計画決定状況

全39路線 総延長71.46km

整備済延長48.46km 整備率約67%(令和6年3月31日時点)

【事業の効果】

計画決定から20年以上未着手となっている長期未着手路線などの再検証を行うことで、将来予測を踏まえた都市計画道路網の整備を推進することができる。


【都市計画道路整備状況図】



TORIDE CITY

学校連携事業(対話型鑑賞ツアー)

拡充



令和7年度当初予算 事業費	2,200千円
---------------	---------

事業の概要

令和3年度に試行し、令和4年度から令和6年度にかけて毎年希望する学校を対象に実施してきたが(R4:3校、R5:7校、R6:5校)、効果が期待できるため、市立小学校全14校と連携して「対話型鑑賞」を実施する。

対話型鑑賞とは…美術作品を鑑賞し、自分の目でみて感じたことや気付き・発見などを言葉にして他者と共有しあうことで、観察力・想像力、説明力・コミュニケーション能力、理解力・論理的思考の訓練につながり、総合的な生きる力が育つと言われている鑑賞法。



事業の目的

芸術作品を介し、指導者と児童あるいは子ども同士で対話を重ねることで、子どもたちの新たな発見や、主体的な学習意欲と柔軟な社会性を身につけることにつなげる。

事業の効果

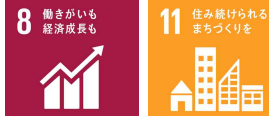
美術を通じた「学びの場」として、子どもたちの観察力・想像力、説明力・コミュニケーション能力、理解力・論理的思考の向上が期待できる。また、一人ひとりものの見方や考え方が違うということを改めて実感する場にもなり、多様性の理解にもつながる。さらには、取手の魅力発見にもつながる。





結婚新生活支援事業

拡充



令和7年度当初予算 事業費

15,044千円

【事業概要】

非婚、晩婚化や少子化が進む中、内閣府が設けている地域少子化対策重点推進交付金を活用し、新婚世帯を対象として結婚に伴う新生活にかかる経済的な支援を行う。

【補助内容】

対象世帯: 夫婦共に39歳以下で前年の合計所得が**600万円未満**の新婚世帯(他諸要件あり)

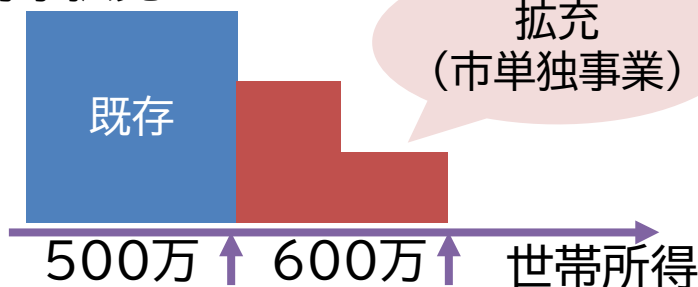
対象費用: 住宅取得費、住宅リフォーム費、住宅賃借費等(敷金、礼金、家賃等の一部)、引越費用

補助上限: 婚姻日時点で夫婦とも29歳以下:最大60万円 39歳以下:最大30万円

【事業効果】

婚姻を機とした新生活の場として選んでいただき、定住人口の増加、活性化に繋げていく。

<対象拡充のイメージ>



夫婦の合計所得500万円未満から600万円未満へ対象世帯を拡充(金額に応じて段階的な補助)





TORIDE CITY

芸大オーケストラ事業

新規



令和7年度当初予算 事業費

4,500千円

事業の概要

…東京芸術大学と取手市で結んでいる文化・教育等の振興を目的とした連携協定を活用し、市制施行55周年のタイミングで、市民からの要望も多いオーケストラ演奏会として、藝大フィルハーモニア管弦楽団による演奏会を開催する。

事業の目的

…日本で最も伝統があり、国内トップクラスのプロオーケストラである藝大フィルの演奏会を開催する事により、東京芸術大学が取手にあること、アートのまち取手を市内外に発信する。

事業の効果

…本事業は、市制施行55周年記念事業として国内外で活躍する藝大フィルを招致し、市民に芸大の高質な演奏を体感いただく機会を作るものである。これは、芸大と協定を締結している取手市ならではの取り組みとして、取手市に住んでいるというシビックプライドの醸成にも繋がる。ひいては、市民自らが広告塔となり取手市民であることの優越さに関するPRにもつながることが期待できる。





TORIDE CITY

観光パンフレット作成事業

新規



令和7年度当初予算 事業費

8,305千円

事業概要

取手市の観光パンフレット「るるぶ特別編集 取手」は、本市の旬の魅力を市内外に効率的・効果的に伝えるための冊子として大きな役割を果たしている。

前回の改訂から約5年が経過し、掲載内容に情報を更新する必要があるため、掲載内容の一部を変更した令和7年度改訂版を作成する。

事業の目的・効果

公共施設や市の行事、イベント等での配布をとおして市の見どころや歴史、文化、グルメなどの情報を効率的に発信することで市の知名度やブランド力の向上を図る。

旅行情報誌「るるぶ」の認知度を活用して、市の魅力を効率的に紹介し、取手市のイメージを高めるとともに、魅力の再発見や新たな交流人口、関係人口の増へとつなげる。





こども政策プロモーション事業

令和7年度当初予算 事業費

1,911千円



撮影:荒川弘憲



【事業の目的】

こどもまんなか社会の実現に向けて、市のこども施策のプロモーションを行うとともに、当事者であるこどもや若者と一緒に企画立案し、主体的に社会に参画する経験を共有することで、次代を担うこどもや若者の良好な生育環境の形成と郷土愛の醸成を図ることを目的とする。

1.【こども政策動画作成事業】 993千円

〔概要〕市内の高校に通う高校生と協働で、市のこども関連施策のPR動画の作成を行う。企画、撮影、編集等の一連のプロセスを通じて、こどもや若者が主体的に社会の形成に参画する気運を醸成する

2.【こども版広報とりで発行事業】 918千円

〔概要〕こども(小・中・高校生)をメインターゲットにした「こども版広報とりで」特別号の発行

- ◇こどもの視点に立った分かりやすいこども施策等の市政情報やイベント情報
- ◇こども特派員によるバラエティに富んだ紙面づくり
- ◇まちの豊かな自然環境や観光資源等の魅力発信
- ◇小・中学生にはタブレットを通じたデジタル配信

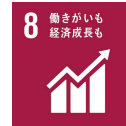
こども
まんなか



TORIDE CITY

民間保育士等処遇改善事業

新規



令和7年度当初予算 事業費

22,350千円

(単位：円)

事業の概要

民間保育園等において、新規採用された保育士等に対し、新規採用保育士等応援補助金を交付し、安定的な人材確保に繋げる。また、3年、5年、8年、10年、以降は5年毎に保育士等勤続功労補助金を交付することで、市保育行政の更なる安定化を図る。

事業の目的

民間保育園等の保育士等を確保するため補助金を交付し、質の高い保育の実施と民間保育園の安定的な運営を図ることを目的とする。

事業の効果

補助金を交付することにより、市内の民間保育園等で勤務する保育士等の確保及び継続雇用を図る。また、保育士資格を持っているものの現場から離れている「潜在保育士」の再就職支援にも繋がるのが期待される。

保育士の確保により、質の高い保育が実施できるため、取手市の子育て支援の魅力向上に寄与する。

補助金名称	条件	人数	単価	計
新規採用保育士等応援補助金	新規採用	36人	200,000	7,200,000
保育士等勤続功労補助金	3年目	44人	100,000	4,400,000
	5年目	20人	120,000	2,400,000
	8年目	17人	150,000	2,550,000
	10年目以降 5年毎	29人	200,000	5,800,000
計		146人		22,350,000



取手駅前民間保育園整備事業

新規

令和7年度当初予算 事業費
66,924千円

事業の目的・概要

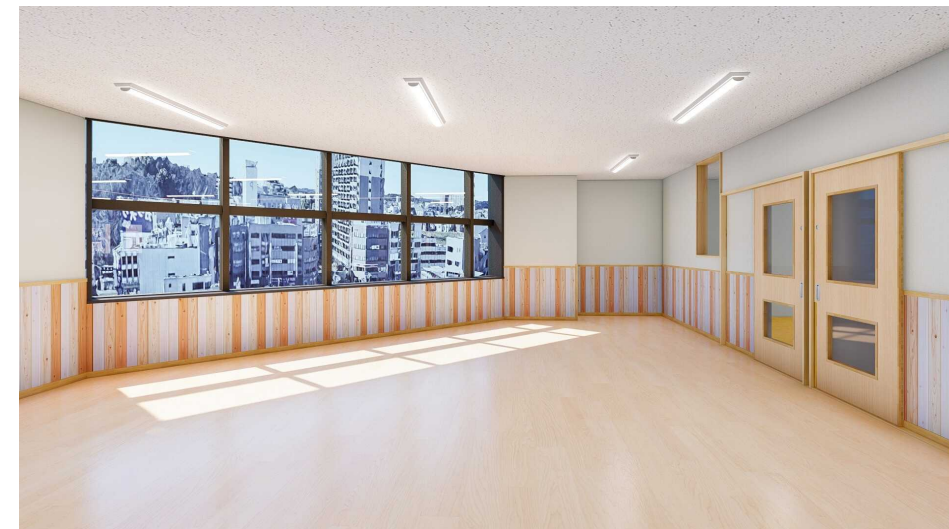
…令和8年4月1日に開園を予定している取手駅前みつぼし保育園(仮称)へ運営のための改修費補助金を交付し、定員60名の新たな保育園整備を支援する。

当該保育園では、保育事業のほか、一時保育・病児保育・子育て支援センター事業を実施し、取手駅前における子育て支援の充実を図る。

事業の効果

…国の交付金を活用し、民間保育園に適切な財政支援をすることで、財政負担を軽減しながら、定員の拡充と待機児童対策とする。

要望の多かった取手駅前に保育園を整備することで、令和8年4月から実施する「こども誰でも通園制度」の利用者受入れとA街区整備により建設予定のマンションへ若年層の入居促進につなげていく。



イメージ画像



TORIDE CITY

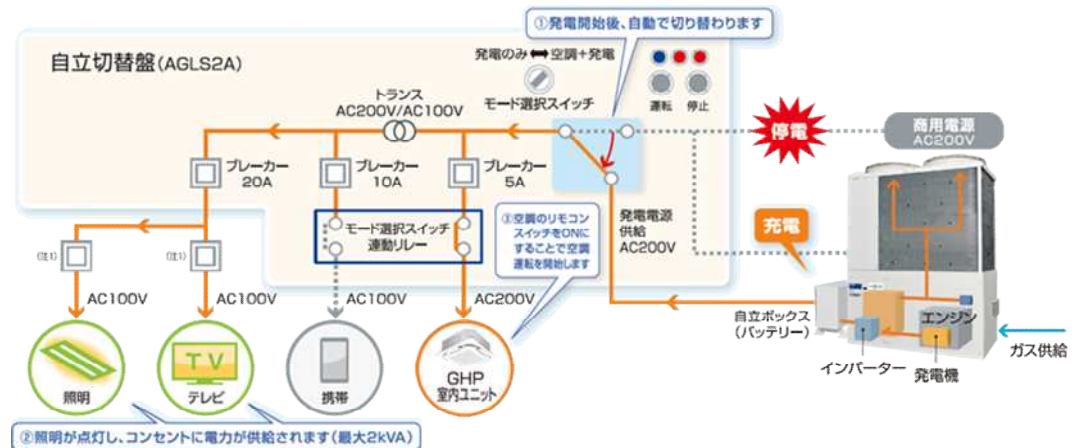
小中学校体育館空調設備設置事業

新規

令和7年度当初予算 事業費	1,820,000千円
---------------	-------------



体育館空調設置写真



自立運転機能付空調

○事業内容

夏季における児童生徒の熱中症対策に加え、小中学校体育館及び中学校武道場は災害時の避難所に指定されていることから、全ての小中学校に空調設備(ガス空調または電気空調)の設置を行う。そのうち、洪水浸水想定区域外にある学校においては、停電時でも自立運転が可能なガス空調設備を採用し、避難所としての防災機能を強化する。併せて照明のLED改修を行い、省エネルギー化を図る。

○目的・効果

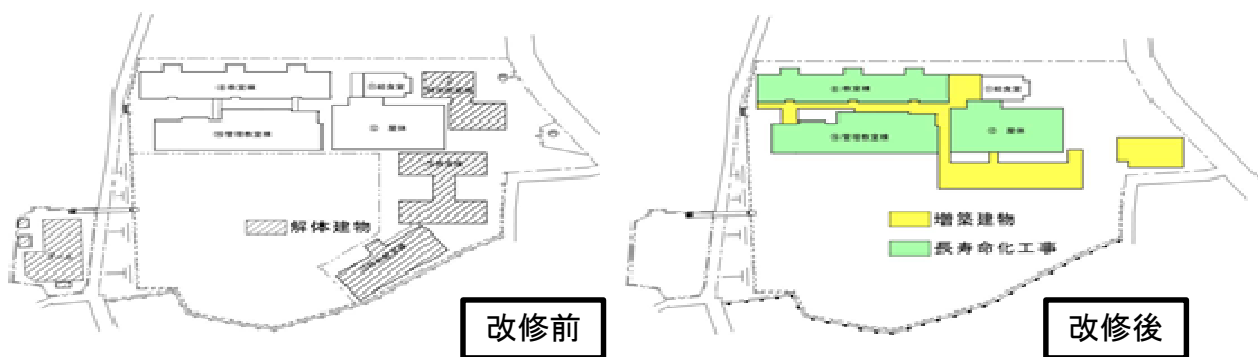
体育館及び武道場へ空調設備を設置することにより、熱中症のリスクが軽減され、夏季における安全で快適な学習環境の整備を図る。また、災害時の避難所開設の際に、安全で快適な居住環境の整備を図る。

白山小学校長寿命化改良事業

令和7年度実施分 事業費

917,540千円

(うちR6年度3月補正915,400千円・R7年度当初予算2,140千円)



○事業内容

老朽化が進んでいる白山小学校の長寿命化改良工事を令和4年度から令和7年度までの4年間で行う。令和7年度は第4期工事として、給食室の長寿命化改良工事、校舎・体育館を一体化するための増築工事、老朽化した既存校舎1棟の解体工事、校庭整備等の外構工事を行う。(国の令和6年度予算での国庫補助採択により、令和6年度3月補正予算へ前倒し。)

○目的・効果

建物の老朽化対策やライフラインの更新などにより建物の耐久性や健全性を高めるとともに、断熱性能の向上などにより、省エネルギー化を図り、児童にとって安全で快適な学習環境の提供を行う。



永山中学校改修事業

令和7年度実施分 事業費

466,300千円 (うちR6年度3月補正466,300千円)



普通教室イメージ



エレベーターイメージ

○事業内容

ゆめみ野地区の人口増加に伴い、令和8年度以降、普通教室の不足が見込まれることから、既存校舎の内部改修により、必要教室数の確保を行う。また、バリアフリー改修、非構造部材耐震改修、既存照明LED化、既存プール解体、駐車場整備、給食室改修などをあわせて行う。

(国の補正予算での国庫補助採択により、令和6年度3月補正予算へ前倒し。)

○目的・効果

校舎の内部改修により、令和8年度以降の教室不足解消を図るとともに、生徒数の増加に応じた給食室の改修やエレベーター設置等のバリアフリー改修や教職員の増加に応じた駐車場整備等を実施することにより、安全で快適な学習環境の整備を図る。



TORIDE CITY

带状疱疹予防接種費助成事業

新規

令和7年度当初予算 事業費 9,956千円

○国が带状疱疹を予防接種法のB類疾病に位置づけ、令和7年4月1日から定期接種を開始するとしたことから、市は、国の定期接種対象者にならない年齢の方についても市独自の任意接種対象者として公費助成を実施し、接種の促進を図る。

定期接種の対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末年齢で、65歳 ・満60～64歳であって、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する者(障害者手帳1級程度) ・年度末年齢で、70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳(5年間の経過措置) ・年度末年齢で、101歳以上(令和7年度のための措置)
任意接種の対象者 (市独自)	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末年齢で、66歳以上の定期外年齢の方 ・満50～59歳のヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する者(障害者手帳1級程度)
助成金額	乾燥弱毒生水痘ワクチン(1回4,000円)、乾燥組換え带状疱疹ワクチン(1回10,000円×2回) ※生活保護受給者は全額助成

<対象者のイメージ>

年齢	50～59 ※	60～64 ※	65	66～69	70	71～74	75	76～79	80	81～84	85	86～89	90	91～94	95	96～99	100 以上
国定期		○	○		○		○		○		○		○		○		○
市独自	○			○		○		○		○		○		○		○	

※満50～64歳は、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する者(障害者手帳1級程度)が対象

旧取手一中体育館耐震補強・大規模改修事業

令和7年度当初予算 事業費

393,700千円

事業の目的

…旧取手一中体育館を社会体育施設及び避難所として活用するため、耐震補強・大規模改修工事を行う。

事業の概要

…旧取手一中体育館は、老朽化のため閉鎖されており、利用者や団体は活動場所の確保に困難をきたしている。また、社会体育施設の不足を解消、さらに災害時の避難所としての機能を維持するために、改修工事を実施する。

- ・旧取手一中体育館耐震補強・大規模改修工事
- ・旧取手一中体育館耐震補強・大規模改修工事監理業務委託

事業の効果

…スポーツ振興のための施設の確保及び安全安心なまちづくりの促進を図る。





TORIDE CITY

取手グリーンスポーツセンター改修事業

令和7年度当初予算 事業費	106,200千円
---------------	-----------

事業の目的

…利用者が安全で安心して快適に利用できるように、経年劣化が進む設備の改修を行い、また熱中症対策として室内プール用観覧席に空調設備を設置する。

事業の概要

…取手グリーンスポーツセンター改修

- ・プール観覧席空調設備設置
- ・中央監視装置の更新
- ・プール用ボイラー改修

事業の効果

…室内プールの水量や温度調整がより正確かつ効率的に行われ、適切な空調設備の稼働により利用者の満足度アップが期待される。





新規

空家等の実態調査事業

令和7年度当初予算 事業費

1,861千円

事業の目的

…市民からの情報提供により蓄積してきた空家等台帳に関して、実態調査による空家等の現状把握を行い、台帳の整理及び管理不全状況に応じた対応を図る。

事業の概要

…台帳管理している約850件の管理不全の空家等に関し、調査票などに基づく建物等の破損、草木の繁茂、ゴミ等の放置等の実態調査を行い、空家等の現状を把握する。

事業の効果

…空家等の現状等実態に即した台帳管理をすることができるうえ、空家等の所有者等に対し、管理不全状況に応じた個別具体的な情報提供・助言等を行うことで、空家等の適正管理や除却促進につなげる。

把握空家等の実態調査



現状の把握



所有者等への情報提供



適正管理



除却促進





排水機場・双葉ポンプ場改修事業

令和7年度当初予算 事業費

118,316千円

【事業概要】

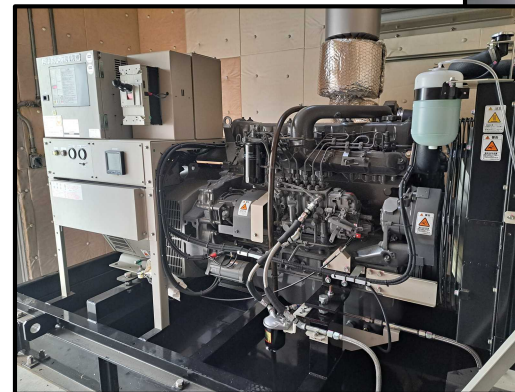
各排水機場の自家発電機・通信センサー等改修

- ・添排水機場(S52竣工)ポンプ用自家発電機の更新
- ・古戸排水機場(S52竣工)排水機場の非常用電源の更新
- ・双葉第1ポンプ場(S63竣工)通信センサー他

【目的・効果】

排水機場の自家発電機及び通信センサー等の機器を更新し、
河川増水時の内水排除を確実にを行い、市民の財産・生命を守ることができる。

新規自家発電機(イメージ)



添排水機場自家発電機

古戸排水機場場内



添排水機場(外観)



TORIDE CITY

通学路安全対策整備事業(2路線)

令和7年度当初予算 事業費

76,162千円

【事業の目的】

通学路安全対策プログラムに基づき、安全対策整備を実施する。

【事業の概要】

車両等の運転者に対して、視覚的に通学路であることを認識させ、通学する児童・生徒の安全性を向上させる。

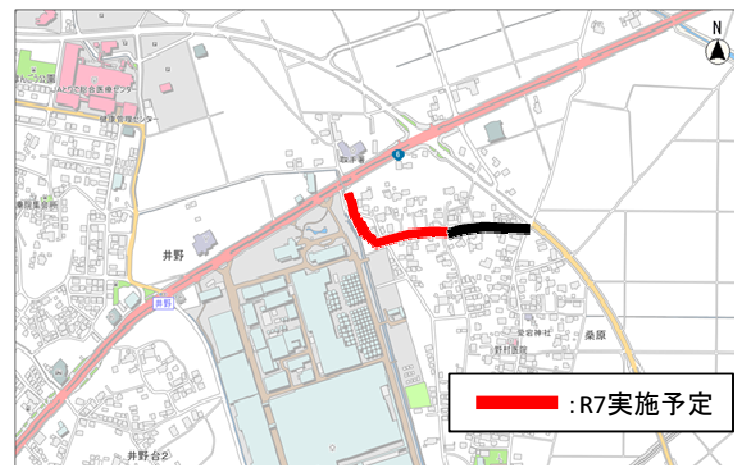
工事前



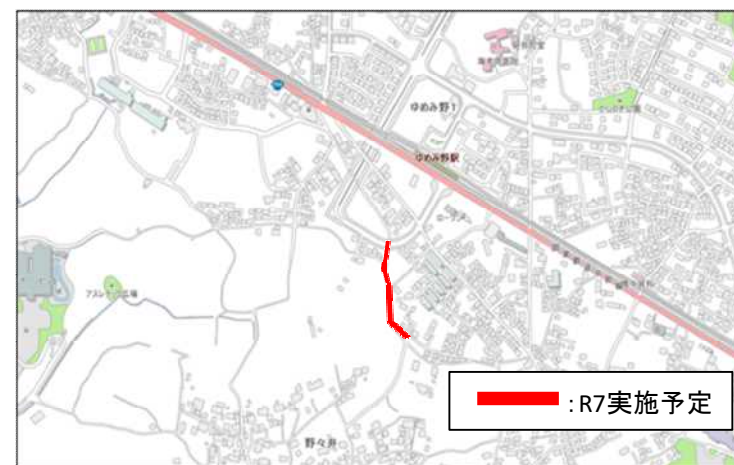
工事後



《整備イメージ》



桑原
(市道4042号線)
事業費 50,000千円
歩車道分離



野々井
(市道2365号線)
事業費 26,162千円
歩車道分離

AI技術活用による業務支援事業

新規



令和7年度当初予算 事業費

2,112千円

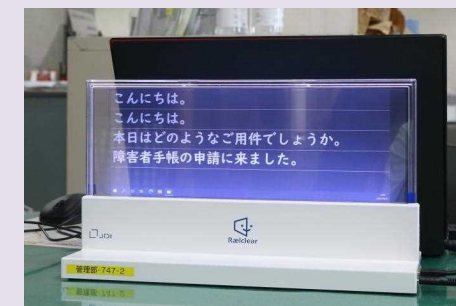
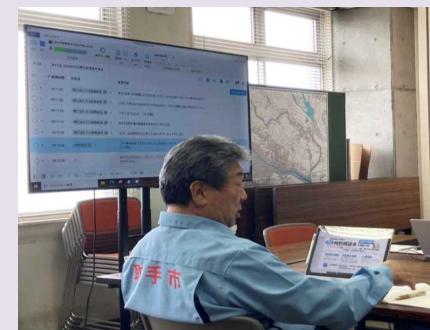
【事業の目的】

これまで検証を行ってきたAI関連技術について、特に高い業務支援効果が見込まれるAI技術システムを業務に本格導入することで、行政事務の効率化を図る。

【事業の概要】

AI音声認識・生成AI業務支援包括システムの行政事務への導入

- ・AI音声認識技術を活用した音声の高精度な文字データ化
- ・生成AI技術による業務支援
- ・AI音声認識機能と生成AI機能の連携



<活用事例①>

日常的に行われている数多くの会議の議事録作成を、AI音声認識システムを使ってより短時間で効率的に行えるようにする。また、会議での発話内容をリアルタイムにディスプレイへ表示したり、会議音声の文字データを生成AI技術で概要版にし、会議に参加していない関係者とも即時に情報共有できるようにする。

<活用事例②>

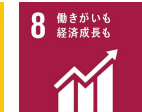
聴覚に障害のある方などとの相談内容を、窓口に設置した電子パネルへ文字表示し、視覚情報として入手できるようにする。また、相談内容を文書として印刷し、相談者に記録資料として渡すこともできるようにする。



TORIDE CITY

財務会計システム電子決裁導入事業

新規



令和7年度当初予算 事業費

2,026千円

事業の目的

先行導入している「文書管理電子決裁システム」に続き、令和7年10月に財務会計システムの電子決裁を導入することで、市のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推し進め、業務効率化を図る。

同時にサブディスプレイを配備し、電子決裁の環境整備も図る。

事業の概要

財務会計システムへの電子決裁機能追加

サブディスプレイ等の購入

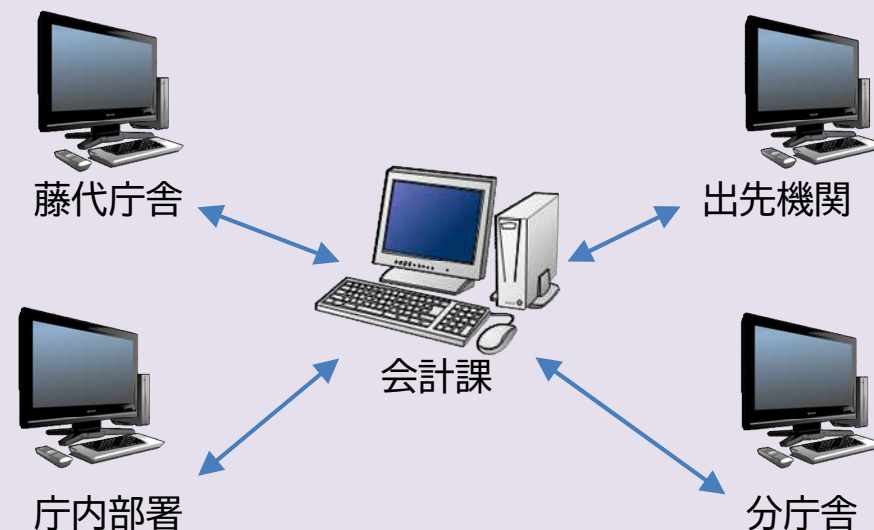
事業の効果

(1)ペーパーレス化

- ①用紙や印刷コストの削減 ②CO2排出量の削減
- ③文書保管スペース削減による事務室の有効活用

(2)公文書の電子化

- ①決裁中の移動時間、コスト削減 ②文書の紛失防止
- ③文書管理に伴う作業(書庫引き継ぎ、廃棄処分)の削減



令和7年度一般会計予算(案)の歳入概要

【歳入】

(単位：千円、%)

款	R7	R6	比較	増減率	説明欄 () は事業費、 [] は増減
01 市税	14,677,570	13,487,505	1,190,065	8.8	
うち個人市民税現年分	6,102,062	5,398,244	703,818	13.0	R6年度に実施した定額減税の終了により、個人市民税所得割の増を見込む
うち法人市民税現年分	1,309,205	931,785	377,420	40.5	市内大手企業の業績が引き続き好調なことなどにより、法人税割の増を見込む
うち固定資産税(土地)現年分	1,441,018	1,438,179	2,839	0.2	宅地造成等に伴う地目変更による増を見込む
うち固定資産税(家屋)現年分	2,871,195	2,796,906	74,289	2.7	新築家屋の増による増を見込む
うち市たばこ税現年分	638,283	638,390	△107	0.0	R6年度の課税実績により減を見込む
02 地方譲与税	334,606	333,042	1,564	0.5	地方財政計画による
03 利子割交付金	13,000	6,000	7,000	116.7	地方財政計画による
04 配当割交付金	92,000	75,000	17,000	22.7	地方財政計画による
05 株式等譲渡所得割交付金	149,000	89,000	60,000	67.4	地方財政計画による
06 法人事業税交付金	205,000	190,000	15,000	7.9	地方財政計画による
07 地方消費税交付金	2,557,000	2,412,000	145,000	6.0	地方財政計画による
08 ゴルフ場利用税交付金	56,000	59,000	△3,000	△5.1	地方財政計画による
09 環境性能割交付金	39,000	36,000	3,000	8.3	地方財政計画による
10 地方特例交付金	88,000	555,160	△467,160	△84.1	地方財政計画による ・定額減税減収補てん特例交付金(0) [462,160減]
11 地方交付税	8,730,000	8,810,000	△80,000	△0.9	・普通交付税(8,360,000) [80,000減] R6年度当初算定実績との比較2.7%減(8,595,725) [235,725減] ・特別交付税(370,000) [増減なし]
12 交通安全対策特別交付金	12,000	12,000	0	0.0	地方財政計画による
13 分担金及び負担金	172,489	157,080	15,409	9.8	・民間保育園入所児保護者負担金(87,581) [12,485増] ・放課後児童対策事業保護者負担金(38,185) [1,605増]
14 使用料及び手数料	291,383	284,669	6,714	2.4	・公立保育所使用料(保護者負担分)(58,614) [4,524増] ・法定外公共物使用料(6,000) [2,986増] ・手数料(住民票の写し)(12,285) [1,820減] ・住宅使用料(18,902) [1,040減]
15 国庫支出金	7,745,518	6,467,502	1,278,016	19.8	・参議院議員通常選挙費委託金(57,729) [皆増] ・妊婦のための支援給付費補助金(49,021) [皆増] ・保育対策総合支援事業費補助金(35,416) [皆増] ・被用者3歳以上児童手当負担金(1,119,065) [574,665増] ・非被用者3歳以上児童手当負担金(189,464) [165,464増] ・被用者3歳未満児童手当負担金(293,400) [123,200増] ・自立支援給付費負担金(1,178,000) [122,000増] ・子どものための教育・保育給付費負担金(1,319,851) [108,667増] ・生活保護費負担金(1,866,225) [101,475増] ・障害児入所給付費等負担金(347,500) [52,100増] ・子ども・子育て支援交付金(115,269) [36,776増] ・防災・安全交付金(インフラ老朽化対策分)(57,716) [154,457減] ・非被用者3歳未満児童手当負担金(59,280) [59,120減] ・出産・子育て応援交付金(3,333) [40,553減]
16 県支出金	3,285,386	2,715,947	569,439	21.0	【新規】公立学校情報機器整備事業費補助金(266,639) (※小中学校合算) ・国勢調査交付金(69,128) [皆増] ・県知事選挙費委託金(30,139) [皆増] ・県議会議員補欠選挙費委託金(30,138) [皆増] ・自立支援給付費負担金(589,000) [61,000増] ・子どものための教育・保育給付費負担金(574,652) [44,790増] ・障害児通所給付費等負担金(173,750) [26,050増] ・被用者3歳以上児童手当負担金(159,865) [23,765増] ・非被用者3歳以上児童手当負担金(27,064) [21,064増] ・大規模建築物等耐震化事業補助金(14,444) [12,409増] ・子ども・子育て支援交付金(40,217) [10,392増] ・生活保護費負担金(69,444) [10,054増] ・非被用者3歳未満児童手当負担金(4,560) [25,040減] ・被用者3歳未満児童手当負担金(0) [18,400減] ・わくわく茨城生活実現事業補助金(0) [10,529減]
17 財産収入	64,198	63,366	832	1.3	・財政調整基金利子(4,348) [376増] ・学校施設整備基金利子(805) [271増] ・ふるさと取手応援基金利子(1,856) [251増] ・地域振興基金利子(3,683) [1,732増] ・物品売払収入(566) [1,396減] ・公共施設整備基金利子(1,518) [125減] ・減債基金利子(2,388) [120減]
18 寄附金	3,000,312	2,000,312	1,000,000	50.0	・ふるさと取手応援基金寄附金(3,000,000) [1,000,000増]
19 繰入金	3,895,755	2,576,250	1,319,505	51.2	・財政調整基金繰入金(800,000) [200,000増] ・減債基金繰入金(300,000) [150,000増] ・ふるさと取手応援基金繰入金(2,446,378) [841,800増] ・地域振興基金繰入金(225,690) [113,780増]
20 繰越金	500,000	500,000	0	0.0	
21 諸収入	964,983	767,167	197,816	25.8	・デジタル基盤改革支援補助金(127,616) [112,208増] ・新型コロナウイルスワクチン助成金(91,632) [皆増] ・競輪事業特別会計繰入金(30,000) [10,000増] ・コミュニティ助成事業補助金(2,400) [15,100減] ・市税延滞金(21,000) [15,000減] ・県ヘリコプター派遣事務費(0) [6,500減] ・小中学校給食代自校分(247,958) [17,767減]
22 市債	3,566,800	1,243,000	2,323,800	187.0	
うち合併特例債	0	58,800	△58,800	△100.0	(0) [皆減]
うち臨時財政対策債	0	100,000	△100,000	△100.0	・R7年度(0) [皆減] R6年度実績との比較100%減(106,840) [皆減]
合計	50,440,000	42,840,000	7,600,000	17.7	

令和7年度一般会計予算(案)の歳出概要

【歳出】

(単位:千円、%)

款	R7	R6	比較	増減率	説明欄 () は事業費、[] は増減
01 議会費	275,502	272,822	2,680	1.0	・タブレット使用料(2,940) [1,831増]
02 総務費	10,209,201	7,905,424	2,303,777	29.1	【新規】空家等の実態調査事業(1,861) 【新規】こども版広報とりで発行事業(918) 【新規】財務会計システム電子決裁導入事業(2,026) 【新規】AI技術活用による業務支援事業(2,112) ・ふるさと取手応援寄附金推進事業(4,485,764) [1,486,943増] ・自治体情報システム標準化・共通化業務委託料(77,088) [68,068増] ・常総地方広域市町村圏事務組合負担金(1,492,575) [268,972増] ・参議院議員通常選挙(57,885) [皆増] ・県知事及び県議会議員補欠選挙の同時選挙(61,544) [皆増] ・国勢調査(69,148) [皆増]
03 民生費	19,091,407	17,001,432	2,089,975	12.3	【新規】保育士等勤続功労補助金(15,150) 【新規】新規採用保育士等応援補助金(7,200) ・結婚新生活支援事業(15,044) [2,979増] ・国民健康保険事業特別会計繰出金(570,179) [8,233増] ・障害者自立支援給付費(2,355,600) [243,600増] ・後期高齢者医療特別会計繰出金(2,017,579) [103,721増] ・介護保険特別会計繰出金(1,486,127) [42,087増] ・医療福祉費助成事業(678,153) [50,493増] ・児童手当(2,044,200) [807,000増] ・障害児通所給付費(695,000) [104,200増] ・民間保育園等入所費(2,673,048) [219,906増] (※扶助費の合算) ・民間保育園施設整備費補助金(189,214) [皆増] ・生活保護費(2,488,300) [135,300増] (※扶助費の合算) ・認定こども園整備費補助金(85,189) [133,559減] ・民間保育園運営補助金(33,522) [18,782減]
04 衛生費	1,870,582	1,796,461	74,121	4.1	【新規】帯状疱疹ワクチン接種事業(9,956) 【新規】一般廃棄物(ごみ)処理基本計画策定委託料(3,377) ・新型コロナウイルスワクチン接種事業(115,283) [皆増] ・取手市外2市火葬場組合負担金(50,395) [5,764増] ・じん芥収集運搬委託料(421,262) [22,400増] ・予防接種委託料(276,734) [18,080減]
05 農林水産業費	293,914	293,956	△42	0.0	【新規】有害鳥獣駆除協議会負担金(1,230) 【新規】大夫落排水路嵩上げ・勘兵エ堀排水路防草整備工事負担金(10,000) 【新規】双葉地区AIカメラ設置管理業務委託料(645) ・農業公社事業円滑化補助金(10,000) [4,400増] ・儲かる産地支援事業補助金(0) [5,621減] ・水田農業転作等実施補助金(82,000) [5,000減] ・勘兵エ堀排水路整備工事負担金(0) [10,000減]
06 商工費	374,091	334,047	40,044	12.0	【新規】働く婦人の家・勤労青少年ホーム受変電設備改修工事実施設計業務委託料(1,070) 【新規】働く婦人の家・勤労青少年ホーム空調設備改修工事(40,000) 【新規】働く婦人の家・勤労青少年ホームWi-Fi設備設置工事(3,370) 【新規】観光パンフレット作成業務委託料(8,305) ・市観光協会補助金(50,235) [3,532増] ・産業活動支援施設奨励金(0) [2,208減] ・わくわく取手生活実現事業補助金(0) [13,900減]
07 土木費	5,252,108	5,151,386	100,722	2.0	【新規】立地適正化計画改定事業(11,429) 【新規】都市計画道路再検討調査事業(4,664) 【新規】宅地耐震化促進事業(3,355) 【新規】緑の基本計画(見直し)策定事業(8,745) ・道路修繕・清掃・街路樹管理・草刈経費(207,893) [45,308増] ・道路長寿命化事業(60,313) [31,163増] ・ふれあい道路(市道0106号線)道路改修事業(250,000) [50,000増] ・井野団地外周道路(市道0115号線他)道路改良事業(148,250) [45,250増] ・井野台四丁目(市道3276号線他)道路改良事業(67,150) [皆増] ・小文間(市道5148号線)道路改良事業(137,601) [130,649増] ・野々井(市道2365号線)通学路整備事業(26,162) [6,162増] ・都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業(150,005) [38,509増] ・排水機場・双葉ポンプ場改修事業(118,316) [34,969増] ・都市計画基礎調査作成事業(12,661) [皆増] ・分庁舎受変電設備改修工事(16,500) [皆増] ・下高井水砂雨水排水整備事業(30,745) [5,005増] ・藤代地区雨水排水整備事業(84,399) [68,395増] ・大規模建築物等耐震化支援事業(61,535) [55,428増] ・横断歩道橋長寿命化事業(81,939) [165,352減] ・橋りょう長寿命化事業(23,000) [115,479減] ・戸頭新屋敷(市道2241号線他)道路改良事業(0) [81,989減] ・桑原(市道3100号線)道路改良事業(0) [41,008減] ・井野台一丁目(市道4113号線他)通学路整備事業(0) [70,000減] ・桑原地区整備推進事業(11,745) [31,988減] ・取手地方広域下水道組合負担金(1,644,810) [5,190減] ・定住化促進住宅補助事業(31,287) [9,199減]
08 消防費	1,909,800	1,859,650	50,150	2.7	【新規】消防団(第2分団・第21分団)ポンプ自動車購入(46,371) 【新規】災害対応特殊救急自動車購入(55,880) 【新規】消防ポンプ自動車購入(42,945) 【新規】消防団用チェーンソー購入(2,692) ・県防災情報ネットワークシステム事業負担金(13,800) [皆増] ・消防団(第7分団)ポンプ自動車購入(0) [22,491減] ・救助工作車購入(0) [179,015減]
09 教育費	7,016,185	3,975,293	3,040,892	76.5	【新規】小中学校タブレット端末更新(539,947) 【新規】小中学校体育館空調設備設置工事(1,820,000) 【新規】取手東小体育館長寿命化・バリアフリー改修工事実施設計業務委託料(10,800) 【新規】藝大オーケストラ事業(4,500) 【新規】学校連携事業(対話型鑑賞ツアー)(2,200) 【新規】藤代小放課後子どもクラブ室改修工事(35,000) 【新規】放課後子どもクラブ室空調設備改修工事(19,404) 【新規】井野公民館改修工事実施設計業務委託料(8,310) 【新規】白山公民館Wi-Fi設置工事(1,753) 【新規】藤代公民館移動式段差解消消機設置事業(2,955) 【新規】ふじしろ図書館エレベーター改修工事(35,000) 【新規】グリーンスポーツセンター改修事業(106,200) ・教育補助員報酬(103,484) [21,935増] ・学校活性化TT講師報酬(7,976) [2,290増] ・コミュニティ・スクール事業(27,421) [14,169増] ・白山公民館空調設備改修工事(38,000) [36,870増] ・中学校部活動地域移行事業(14,906) [6,953増] ・旧取手一中体育館耐震補強・大規模改修事業(393,700) [393,200増] ・グリーンスポーツセンター公共下水道接続事業(0) [104,270減]
10 災害復旧費	5	5	0	0.0	
11 公債費	4,096,398	4,198,669	△102,271	△2.4	・元金(3,906,705) [132,177減] ・利子(189,693) [29,906増]
12 諸支出金	807	855	△48	△5.6	・土地開発基金繰出金(807) [48減]
13 予備費	50,000	50,000	0	0.0	
合計	50,440,000	42,840,000	7,600,000	17.7	

令和7年度当初予算（案） 付属資料

【 目 次 】

○ 予算編成の基本的考え方	P 2
○ 全会計予算額の推移	P 3
○ 一般会計性質別歳出内訳	P 4
○ 人件費・扶助費・普通建設事業費の推移 ..	P 5
○ 主要事業概要	P 6～14
○ 特別会計予算（案）の概要	P 15～16
○ 令和6年度3月補正事業	P 17

取 手 市
令和7年2月

令和7年度予算編成の基本的考え方

近年の当市を取り巻く環境は、コロナ禍を経て国が成長型経済への移行を進めるなか、労働者賃金の上昇や企業業績の改善などの前向きな動きが見られる一方、少子高齢社会の進展や物価高騰、公共施設の老朽化など、対応すべき課題も増え続けています。

そのような状況において、健全な財政運営を維持しつつ多様化する市民ニーズに応えていくためには、デジタル化の推進や民間活力の導入など、創意工夫による生産性向上を図り、効率的に財源を活用することが求められます。

また、令和7年度は、4年間で計画期間とする当市の基本計画「とりで未来創造プラン2024」の2年目に当たることから、計画に掲げる重点事業を着実に推し進めるための予算措置を講ずる必要もあります。

それらを踏まえ、令和7年度予算の編成にあたっては、「快適で住みやすい都市の実現」、「魅力の創造と発信」、「未来をつくる世代を育むまちづくり」、「健康でいきいきとした社会の実現」、「大切な日常が守られる環境整備」、「将来にわたり発展する地域社会の構築」の6つを基本方針として、市民生活を守り、取手市のさらなる発展を目指すための予算を編成しました。

歳入では、個人市民税において令和6年度に実施された国の定額減税の影響がなくなるほか、労働者賃金の上昇傾向や企業業績の改善を踏まえ、個人市民税・法人市民税ともに増を見込んでおります。また、毎年増収を続けているふるさと納税は、さらなる増収を目指し、引き続き強力で推進して参ります。

歳出では、まず、中心市街地の整備や新市街地の創出に向けた取組を着実に進めつつ、当市の魅力を市内外に発信し、交流人口や定住人口の拡大を図ります。

次に、「こどもまんなか社会」の実現に向けて、新たに「こども部」を創設し、こどもや若者の視点を尊重したこども政策を展開するとともに、子育てしやすいまちづくりを目指し、結婚から妊娠、出産、子育てといったあらゆるステージにおいて切れ目のない支援を行います。

また、市民が心身ともに健康で豊かに暮らせる社会を目指し、医療・福祉を安定的に提供するとともに、幅広い世代の健康づくりを推進するための環境を整備します。

さらに、安全・安心な日常生活を守るため、道路や排水などのインフラを整備するなど、地域の防災力・防犯力を高める取組を進めるほか、市民の利便性向上を図るため、行政のデジタル化などの施策も展開し、誰もが暮らしやすい持続可能な地域社会の実現を目指します。

令和7年度も、「住み続けるほど好きになるまち」の実現に向け、引き続き市民の皆さまに充実した行政サービスをお届けしていくとともに、未来の取手を見据えたまちづくりを進めてまいります。

令和7年2月

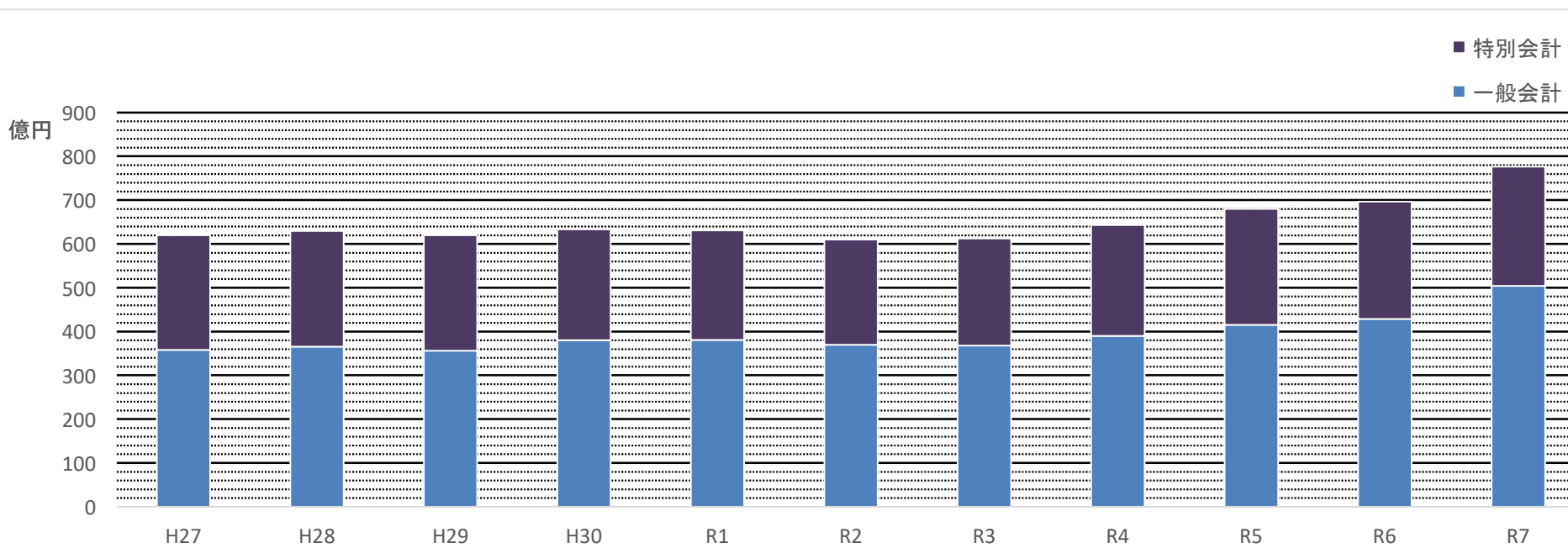
取手市長 中村 修

全会計予算額の推移

(単位:千円)

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般会計	35,831,471	36,550,000	35,620,000	38,030,000	38,062,511	36,960,000	36,800,000	39,010,000	41,486,736	42,840,000	50,440,000
特別会計	26,145,055	26,426,628	26,346,552	25,294,510	24,984,489	24,046,654	24,434,004	25,315,664	26,523,957	26,838,325	27,215,539
全会計	61,976,526	62,976,628	61,966,552	63,324,510	63,047,000	61,006,654	61,234,004	64,325,664	68,010,693	69,678,325	77,655,539

※一般会計の平成27年度、令和元年度、5年度は当初骨格予算のため、6月補正予算における肉付予算を加算した後の予算額を表記。

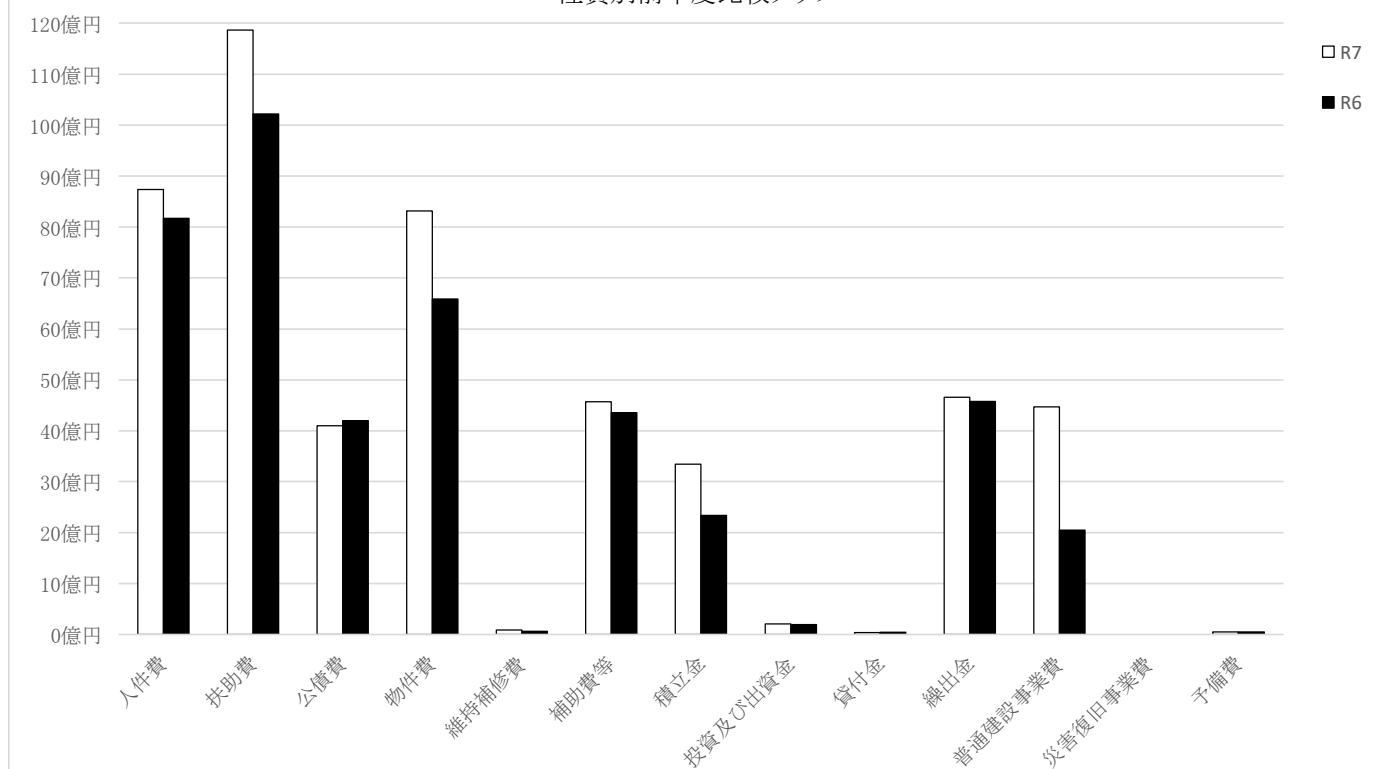


令和7年度一般会計性質別歳出内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和7年度 当初予算		令和6年度 当初予算		比 較	増減率
		構成比		構成比		
人 件 費	8,736,736	17.3	8,166,353	19.1	570,383	7.0
うち特別職	60,948	0.1	45,986	0.1	14,962	32.5
うち議員	191,432	0.4	193,692	0.5	△ 2,260	△ 1.2
うち一般職	6,868,214	13.6	6,549,593	15.3	318,621	4.9
うち会計年度任用職員	1,464,057	2.9	1,274,347	3.0	189,710	14.9
扶 助 費	11,862,723	23.5	10,216,166	23.8	1,646,557	16.1
公 債 費	4,096,398	8.1	4,198,669	9.8	△ 102,271	△ 2.4
物 件 費	8,316,601	16.5	6,587,085	15.4	1,729,516	26.3
維 持 補 修 費	89,265	0.2	68,383	0.2	20,882	30.5
補 助 費 等	4,569,803	9.1	4,351,783	10.1	218,020	5.0
積 立 金	3,340,578	6.6	2,336,248	5.5	1,004,330	43.0
投 資 及 び 出 資 金	206,810	0.4	191,300	0.4	15,510	8.1
貸 付 金	42,552	0.1	44,552	0.1	△ 2,000	△ 4.5
繰 出 金	4,659,444	9.2	4,579,112	10.7	80,332	1.8
普 通 建 設 事 業 費	4,469,085	8.9	2,050,344	4.8	2,418,741	118.0
災 害 復 旧 事 業 費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	50,440,000	100.0	42,840,000	100.0	7,600,000	17.7

性質別前年度比較グラフ

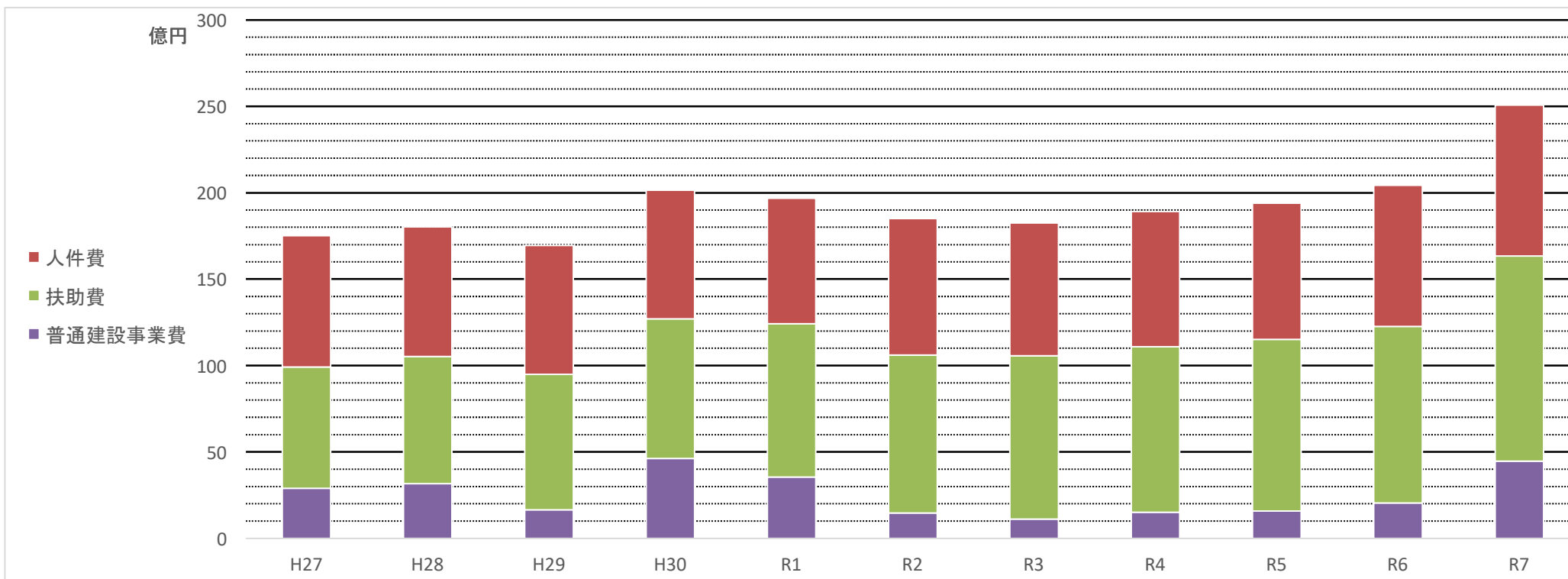


人件費・扶助費・普通建設事業費の推移（一般会計）

（単位：千円）

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算額	35,831,471	36,550,000	35,620,000	38,030,000	38,062,511	36,960,000	36,800,000	39,010,000	41,486,736	42,840,000	50,440,000
人件費	7,597,243	7,493,096	7,462,105	7,432,464	7,273,678	7,899,694	7,691,817	7,823,663	7,872,824	8,166,353	8,736,736
扶助費	7,008,962	7,360,737	7,841,400	8,089,727	8,867,606	9,142,754	9,458,192	9,570,234	9,936,361	10,216,166	11,862,723
普通建設事業費	2,907,000	3,166,607	1,649,370	4,623,976	3,545,921	1,470,821	1,108,033	1,518,801	1,585,815	2,050,344	4,469,085

※一般会計の平成27年度、令和元年度、5年度は当初骨格予算のため、6月補正予算における肉付予算を加算した後の予算額を表記。



令和7年度の主要事業概要

※担当課名の右側に、予算説明書の該当ページを表示しています。

1) 快適で住みやすい都市の実現

《市街地整備事業》

【継続】 桑原地区整備推進事業 11,745 千円 [都市計画課] P. 103

大規模な商業・業務施設を核とした新市街地の創出に向けて、国や県等との関係機関協議を進めるとともに、土地区画整理準備組合に対する支援を行います。令和7年度は、準備組合が行う地権者の土地利用意向と事業の土地利用計画との調整や、会議開催等の合意形成支援業務に対して助成を行うとともに、土地区画整理組合の設立に向けた本同意取得及び事業認可申請を支援します。

【継続】 取手駅北土地区画整理事業 99,841 千円 [区画整理課] P. 149

取手駅の西口駅前地区において、多様な都市機能の集積と土地の高度利用の促進を図るため、土地区画整理事業による、都市基盤の整備を進めます。令和7年度は事業完了に向け、管理移管に伴う工事や換地処分を行います。

《公共インフラ整備事業》

【継続】 橋りょう・歩道橋長寿命化事業 104,939 千円 [管理課] P. 97

【継続】 道路長寿命化事業 60,313 千円 [管理課] P. 97

【継続】 ふれあい道路改修事業 250,000 千円 [道路建設課] P. 98

【継続】 小文間道路改良事業 137,601 千円 [道路建設課] P. 99

【継続】 井野団地外周道路改良事業 148,250 千円 [道路建設課] P. 99

【継続】 井野台四丁目道路改良事業 67,150 千円 [道路建設課] P. 99

【継続】 都市計画道路3・5・23号北敷・沼附線整備事業 150,005 千円

[道路建設課] P. 107

【継続】 都市公園長寿命化対策事業 79,730 千円 [水とみどりの課] P. 111

市民が安心して利用できるよう、市内の道路、橋りょう、都市公園の改良工事等を実施し、住環境の向上やまちの活性化を図ります。

【新規】 都市計画道路再検討調査事業 4,664 千円 [都市計画課] P. 102

市が目指す将来の都市構造に即し、効率的な整備が可能で機能性の高い幹線道路網を検討するため、国や県のガイドラインに基づき都市計画道路の見直しを行います。令和7年度は、主に県都市計画道路再検討指針に基づき、市の概況や都市計画の状況整理、各路線の上位計画や関連計画における位置付け、ネットワーク性や交通機能など各種道路機能の検証を行い、都市計画道路再検討概略カルテを作成します。

《地域公共交通ネットワーク維持・整備事業》

【継続】地域公共交通計画策定事業 8,096 千円 [都市計画課] P. 104

持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークを構築し、将来にわたって地域の移動手段を確保していくため、そのマスタープランとなる地域公共交通計画を策定します。令和7年度は、令和6年度に実施した調査業務の成果をもとに計画策定業務を行い、年度内に計画の公表を行います。

2) 魅力の創造と発信

《シティプロモーション推進事業》

【継続】シティプロモーション推進事業 6,488 千円 [魅力とりで発信課] P. 25

市内外の幅広い層に対して市をPRできるよう、各種SNSの活用や市PR大使の協力を得ながら市の知名度・魅力度の向上を図ります。また、長寿テレビ番組の人気コーナー「出張！なんでも鑑定団」の公開収録を市内で実施し、市の魅力発信の強化を行います。

【新規】2025（令和7）年取手市市勢要覧改訂・発行事業 1,835 千円

[魅力とりで発信課] P. 20

「市制施行50周年取手市市勢要覧」を2025（令和7）年の市政の進展状況を反映した内容に更新するとともに、市の歴史や文化など、各種情報を分かりやすく紹介することで、市の魅力を市内外に発信します。

【継続】学校連携事業（対話型鑑賞ツアー） 2,200 千円 [文化芸術課] P. 135

市立小学校全14校を対象に、美術作品を通じて児童・生徒の創造力やコミュニケーション等を育む対話型鑑賞ツアーを実施することで、児童・生徒の成長に繋がります。

【新規】芸大オーケストラ事業 4,500 千円 [文化芸術課] P. 134

市制施行55周年の記念事業として、東京芸術大学と連携し、藝大フィルハーモニア管弦楽団のオーケストラ演奏会を開催することにより、市内外にアートのまち取手をPRします。

《移住定住促進事業》

【継続】結婚新生活支援事業 15,044 千円 [政策推進課→R7 こども政策課] P. 60

非婚、晩婚化や少子化が進む中、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、新婚世帯を対象として結婚に伴う新生活にかかる経済的な支援を行います。令和7年度は対象要件となる世帯の所得を500万円未満から600万円未満へ引き上げ、対象世帯の拡充を図ります。

【継続】 定住化促進住宅補助事業 31,287 千円 [都市計画課] P.116

良質な新築住宅の取得や、中古住宅の取得又は世帯員の増加に伴うリノベーションに対する補助を行い、子育て世代や市内就業者等の定住化を促進し、併せて魅力ある住環境の整備を図ります。

《創業支援等事業》

【継続】 創業支援等事業 6,973 千円 [産業振興課] P.92

「起業家タウン取手」の実現に繋がるよう、一般社団法人とりで起業家支援ネットワークに対して補助金を交付し、創業スクールやビジネスプランコンテスト等の創業支援事業の充実を図ります。

《賑わい創出事業》

【新規】 観光パンフレット作成事業 8,305 千円 [産業振興課] P.95

取手市の観光パンフレット「るるぶ特別編集 取手」の改訂版を作成し、市の見どころや歴史、文化、グルメなどの情報を発信することで、市の知名度やブランド力の向上を図ります。

【継続】 とりで利根川大花火補助事業 40,080 千円 [産業振興課] P.95

毎年8月に開催している「とりで利根川大花火」開催のため、花火大会を運営している市観光協会へ補助金を交付します。昨年度に引き続き、打ち上げ発数を約1万発とし、観光事業の振興及び誘客の促進、取手市の魅力の更なる向上を図ります。

3) 未来をつくる世代を育むまちづくり

《子育て支援事業》

【新規】 こども版広報とりで発行事業 918 千円 [魅力とりで発信課] P.20

こどもたちに市の取組やまちの魅力を直接届けるため、「こども版広報とりで」を制作・発行することにより、「広報とりで」を通じた情報収集の重要性や意識向上、地元への興味関心を高め、郷土愛の醸成を図ります。

【新規】 こども政策動画作成事業 993 千円 [こども政策課] P.57

市のこども関連施策のPR動画を市内の高校に通う高校生と協働で作成することで、企画、撮影、編集等の一連のプロセスを通じ、若者が主体的に社会に参画する気運を醸成します。

【新規】 取手駅前民間保育園整備事業 66,924 千円 [保育課] P. 64

令和8年4月1日に開園予定の取手駅前みつぼし保育園（仮称）へ改修費補助金を交付し、新たな保育園の整備を支援します。また、保育事業と併せて一時保育、病児保育及び子育て支援センター事業を実施し、市内の子育て環境の充実化を図ります。

【新規】 民間保育士等処遇改善事業 22,350 千円 [保育課] P. 67

民間保育園等において新規採用された保育士等に対し、補助金を交付して安定的な人材確保に繋げていきます。併せて、勤続3年目、5年目、8年目、10年目、以降5年ごとに保育士等勤続功労補助金を交付することで、市保育行政の更なる安定化を図ります。

【継続】 出産・子育て応援相談事業 5,000 千円

[保健センター→R7 こども相談課] P. 60

【新規】 妊婦のための支援事業 58,845 千円 [保健センター→R7 こども相談課] P. 61

「出産・子育て応援相談事業」は、制度改正に伴って、妊婦の身体的・精神的・経済的負担を軽減する目的の「妊婦のための支援給付」と、出産・育児等の見通しを立てるための面談や必要な支援につなぐ伴走型相談支援としての「妊婦等包括相談支援事業」の2つの事業に分かれ、それらを組み合わせながら切れ目のない支援を一体的に実施します。

※令和7年3月31日以前に妊娠届出や出産した方は、「出産・子育て応援相談事業」での給付金の支給となります。

【継続】 妊婦健康診査助成事業 60,079 千円 [保健センター] P. 76

妊婦健康診査の費用の一部を助成し、妊婦の経済的な負担軽減を図るとともに、各種の相談支援を行うことで、安心して出産を迎えられるよう支援を行います。令和7年度からは、費用の助成回数をこれまでの最大14回から16回（多胎妊娠の場合は最大19回）へ増やし、支援を更に拡充します。

【継続】 妊産婦・子育て女性の健康づくり事業 4,377 千円 [健康づくり推進課] P. 78

妊産婦や乳幼児の母親を対象に、対面及びオンラインによる運動と相談一体型の教室を開催し、母親の健康増進・メンタルヘルスの向上・コミュニティ形成の支援を図ります。

【新規】 放課後子どもクラブ室整備事業 54,404 千円 [子ども青少年課] P. 136

利用児童の生活環境改善を図るため、藤代小学校の放課後子どもクラブにおいて、室内へのトイレ設置をはじめとした改修工事を実施します。また、空調機器の更新時期を迎える6クラブにおいては、空調設備改修工事を行います。

《教育環境充実事業》

【継続】教育費負担軽減事業 3,500 千円 [学務課] P. 126

探検バッグを各学校に備品として整備し、保護者の経済的負担を軽減します。

【新規】小中学校学習用タブレット端末更新事業 539,947 千円 [学務課] P. 126、129

GIGA スクール構想の更なる進展のため、学習用タブレット端末の一斉更新を行い、児童・生徒に「個別最適な学び」のための学習環境を提供します。

【継続】コミュニティ・スクール事業 27,421 千円 [生涯学習課] P. 132

地域との組織的な連携・協力体制を充実させるため、各学校に地域学校協働活動推進員を配置するとともに、それを取りまとめる統括的な地域学校協働活動推進員を配置し、地域学校協働活動に繋げるための人的支援等を行います。

【継続】中学校部活動地域移行事業 14,906 千円 [スポーツ振興課] P. 141

休日における部活動を従来の学校主体から地域クラブチーム主体へ移行することで、学校の教職員の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上と子どもたちの多様な体験機会の確保を図ります。

《学校施設整備事業》

【新規】小中学校体育館空調設備設置事業 1,820,000 千円 [教育総務課] P. 127、131

夏季における児童・生徒の熱中症対策及び災害時における避難所の環境整備を目的として、市内全公立小中学校の体育館及び中学校武道場に空調設備を導入します。

【継続】白山小学校校舎・体育館長寿命化改良事業 917,540 千円 [教育総務課]

建築後 40 年から 60 年が経過し、老朽化が進んでいる白山小学校の長寿命化改良工事を行うことで、構造体の耐久性向上やライフラインの健全化を図り、児童・生徒にとって安全で快適な学習環境を確保します。

【継続】永山中学校改修事業 466,300 千円 [教育総務課]

ゆめみ野地区の人口増加により永山中学校の生徒数も増加傾向にあり、令和 8 年度には普通教室が不足することが見込まれるため、必要な教室数を確保するための改修工事を実施するとともに、誰もが不自由なく学校生活を送れるようバリアフリー化工事を併せて行います。

※学校施設整備事業に関しては、この他に、国の補助事業に採択されたことにより、令和 6 年度 3 月補正予算にて前倒して計上し、繰り越して令和 7 年度に実施する事業があります。詳細は 17 ページの「令和 6 年度 3 月補正予算（案）の概要」をご覧ください。

4) 健康でいきいきとした社会の実現

《健康づくり支援事業》

【新規】 带状疱疹予防接種費助成事業 9,956 千円 [保健センター] P. 73

国は带状疱疹を予防接種法の B 類疾病に位置付け、令和 7 年度から定期接種を開始するとしたことから、市は国の定める定期接種対象者に加え、市独自の任意接種対象者に対し、公費助成を実施し接種の普及促進を図ります。

【新規】 グリーンスポーツセンター改修事業 106,200 千円 [スポーツ振興課] P. 141

利用者が安全で安心して快適に利用できるように、経年劣化が進む設備の改修を行います。また、熱中症対策として室内プール用観覧席に空調設備を設置します。

【継続】 旧取手一中体育館耐震補強・大規模改修事業 393,700 千円

[スポーツ振興課] P. 143

旧取手一中体育館について耐震補強・大規模改修工事を行うことで、社会体育施設及び避難所として活用を図ります。

5) 大切な日常が守られる環境整備

《空家対策事業》

【新規】 空家等の実態調査事業 1,861 千円 [安全安心対策課] P. 19

市が台帳管理している管理不全の空家等に対し、現状把握をするために実態調査を行い、空家等の適正な管理や除却促進に繋がります。

《地域脱炭素推進事業》

【継続】 地球温暖化対策推進事業 3,468 千円 [環境対策課] P. 80

講演会の開催により地球温暖化に関する市民の理解を深めるとともに、蓄電池設備、太陽光発電設備の導入に対し補助金を交付することで、市域の温室効果ガス削減を図ります。

【継続】 環境教育プログラム事業 2,200 千円 [環境対策課] P. 80

地球温暖化による気候変動への対応を切り口に、児童・生徒が主体的に学び、考え、発表する授業を企業や大学と連携・協力して行うことで、持続可能な未来をつくるための知恵や価値観を育む探究型環境教育を推進します。令和 7 年度は、教育プログラムの市内全公立小中学校での展開を目指します。

【継続】 森林整備活動と環境教育事業 2,688 千円 [環境対策課] P. 80

次世代を担う子どもたちへ、自然環境での活動体験及び新たな学びのフィールドを提供することとともに、植林体験を通じて森林整備や林業の重要性に対する理解と関心の向上を図ります。

《通学路整備事業》

【継続】 桑原通学路整備事業 50,000 千円 [道路建設課] P. 101

【継続】 野々井通学路整備事業 26,162 千円 [道路建設課] P. 101

小中学生の通学路において歩道整備等を行い、安全な通学環境の確保を図ります。

《雨水排水整備事業》

【継続】 排水機場・双葉ポンプ場改修事業 118,316 千円 [排水対策課] P. 108

河川増水時に内水排除を行うための排水機場の老朽化に対応するため、改修工事を行います。

【継続】 藤代地区雨水排水整備事業 84,399 千円 [排水対策課] P. 109

【継続】 下高井水砂雨水排水整備事業 30,745 千円 [排水対策課] P. 109

排水路の整備・改修等を行い、雨水による浸水被害の緩和や居住環境の向上を図ります。

《消防体制強化事業》

【新規】 消防団車両の更新 46,371 千円 [消防本部] P. 119

市民の安全を確保するため、消防団に配備されている車両の更新を行います。令和7年度は、第2分団（取手1～3丁目（本町・新町）・新町1～6丁目・中央町）及び第21分団（小文間（南・中妻・西方））の車両を更新します。

【新規】 災害対応特殊救急自動車及び消防ポンプ自動車の更新 98,825 千円

[消防本部] P. 119

複雑多様化する災害や地震等による広域災害への迅速・的確な対応をするため、最新の資機材を搭載し機動性に優れた災害対応特殊救急自動車及び消防ポンプ自動車を更新し、消防力の充実強化を図ります。

【新規】 消防団用チェーンソーの購入 2,692 千円 [消防本部] P. 119

災害に備え、地域防災力の充実強化及び発災時の早期対応のため、消防団6方面隊に2台ずつチェーンソーを配備します。

6) 将来にわたり発展する地域社会の構築

《デジタル化推進事業》

【新規】財務会計システム電子決裁導入事業 2,026 千円 [情報管理課・会計課] P. 26

先行導入している「文書管理電子決裁システム」に続き、令和7年10月に支出伝票等を起票する際に使用している財務会計システムの電子決裁を導入することで、市のDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推し進め、業務効率化を図ります。同時にサブディスプレイを配備し、電子決裁の環境整備も推進します。

【新規】AI技術活用による業務支援事業 2,112 千円 [情報管理課] P. 26

これまで検証を重ねてきたAI音声認識システムや、生成AI機能などのAI技術システムを行政事務へ本格導入することで、業務の効率化を図ります。

【継続】RPA・AI-OCRによる業務効率化 5,162 千円 [情報管理課] P. 26

RPA（定型事業プロセスの自動化技術）とAI-OCR（手書き帳票読み取りシステム）を組み合わせたシステムの活用により、申請書の受付業務や請求書の入力業務、口座振替の登録業務等の大量で定型的な業務を自動化し、業務の効率化と市民サービスの向上を図ります。

【継続】働く婦人の家・白山公民館Wi-Fi設備設置事業 5,123 千円

[産業振興課・生涯学習課] P. 94、137

施設内にWi-Fi環境を整備することで、利用者の利便性向上を図ります。

7) その他の事業

《ふるさと取手応援寄附金推進事業》

【継続】ふるさと取手応援寄附金推進事業 4,485,764 千円 [財政課] P. 23

民間ポータルサイトを活用したふるさと取手応援寄附金の受付と、寄附者への返礼品送付業務を行います。令和6年度に引き続き、複数のポータルサイトを積極的に活用し、広くふるさと取手応援寄附金を周知していきます。

《農業用排水路整備事業》

【継続】福岡堰地区地盤沈下対策事業 2,025 千円 [農政課] P. 87

福岡堰土地改良区管内の用水路が不等沈下による逆勾配、中だるみ等の障害が生じていることから、農業用水の供給不足や排水不良が起こっているため、改修を実施し、農業用水の確保と農業経営の安定化を図ります。

【継続】 山王西部地区用排水路整備事業 10,000 千円 [農政課] P. 87

山王西部地区用排水路は、素掘り水路であることから、担い手等の高齢化に伴い水路機能の維持管理が困難なため、整備工事を実施し、生産者の労力軽減、営農意欲の向上を図ります。

【新規】 大夫落排水路嵩上げ・勘兵エ堀排水路防草整備事業 10,000 千円

[農政課] P. 87

大夫落排水路の嵩上げを行うことにより、大雨時の浸水被害防止を図るとともに、令和6年度に嵩上げを実施した勘兵エ堀排水路の盛土部分に防草シートを敷設することで、土砂崩れの防止及び雑草の繁茂防止を図ります。

《公共施設整備事業》

【継続】 働く婦人の家・白山公民館空調設備改修工事 78,000 千円

[産業振興課・生涯学習課] P. 94、137

不具合が生じている空調設備の改修を行い、利用者の利用環境の充実を図ります。

【新規】 ふじしろ図書館エレベーター改修工事 35,000 千円 [図書館] P. 138

ふじしろ図書館のエレベーター2基について、改修工事を実施することにより、安全で快適な利用環境の形成を図ります。

令和7年度特別会計予算（案）の概要

取手駅西口都市整備事業特別会計

取手駅西口都市整備事業特別会計当初予算の規模は、6億7,734万4千円で、前年度当初予算13億6,873万8千円と比較し、6億9,139万4千円減（前年度比50.5%減）となっております。

令和7年度当初予算で実施する主な事業の内容としては、取手駅北土地地区画整理事業完了に向けた換地処分や、管理移管に伴う仕上げ工事等を計上しております。

国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計当初予算の規模は、97億7,633万8千円で、前年度当初予算102億71万7千円と比較し、4億2,437万9千円減（前年度比4.2%減）となっております。

主な減の要因は、被保険者数の減（R5年12月末21,783人→R6年12月末20,529人、1,254人減、5.8%減）に伴う療養給付費3億8,400万円減（6.3%減）、高額療養費2,400万円減（2.7%減）等によるものです。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計当初予算の規模は、40億3,604万2千円で、前年度当初予算39億3,358万円と比較し、1億246万2千円増（前年度比2.6%増）となっております。

主な増の要因は、被保険者数の増（R5年12月末21,460人→R6年12月末22,323人、863人増、4.0%増）に伴う広域連合への医療給付費納付金7,939万3千円増（6.0%増）、後期高齢者人間ドック検診助成金472万5千円増（15.1%増）等によるものです。

介護保険特別会計

介護保険特別会計当初予算の規模は、95億8,481万6千円で、前年度当初予算92億82万5千円と比較し、3億8,399万1千円増（前年度比4.2%増）となっております。

主な増の要因は、居宅介護サービス給付費2億4,156万円増（7.7%増）、施設介護サービス給付費7,105万2千円増（2.2%増）、居宅介護サービス計画給付費4,260万円増（10.1%増）によるものです。

競輪事業特別会計

競輪事業特別会計当初予算の規模は、31億4,030万円で、前年度当初予算21億3,377万5千円と比較し、10億652万5千円増（前年度比47.2%増）となっております。

主な増の要因は、例年通常競輪を2開催実施しておりましたが、令和7年度については、3開催実施となり、1開催増えたことによる関係経費の増となっております。

取手地方公平委員会特別会計

取手地方公平委員会特別会計当初予算の規模は、69万9千円で、前年度当初予算69万円と比較し、9千円増（前年度比1.3%増）となっております。

関係団体は、取手市・守谷市・利根町・取手地方広域下水道組合・取手市外2市火葬場組合・利根川水系県南水防事務組合・常総地方広域市町村圏事務組合となります。

令和6年度3月補正予算(案)の概要

1. 学校施設整備事業

令和7年度に計画していた学校施設整備事業が国の令和6年度補助事業の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和7年度に繰越して実施します。

白山小学校長寿命化改良事業では、第4期工事として老朽化の著しい既存校舎の長寿命化改良工事を行います。

高井小学校校舎増築事業では、ゆめみ野地区における児童数の増加に対応するための校舎増築事業の一環として、グラウンドの整備工事を行います。

永山中学校改修事業では、高井小学校から進学する生徒数の増加に対応するために必要な教室数を確保するための工事やバリアフリー改修工事などを行います。

学校遊具安全対策事業では、老朽化が進行している学校遊具の更新を行い、児童が快適で安全に使用できる環境整備を図ります。

事業費総額 1,531,700 千円

交付金・負担金額 135,501 千円、地方債額 1,352,600 千円、一財 43,599 千円

・白山小学校長寿命化改良事業	915,400 千円 [教育総務課]
・高井小学校校舎増築事業	110,000 千円 [教育総務課]
・永山中学校改修事業	466,300 千円 [教育総務課]
・学校遊具安全対策事業	40,000 千円 [学務課]

2. 地籍調査事業

令和7年度に計画していた地籍調査事業(本郷Ⅱ地区及び本郷Ⅲ地区)が、国の令和6年度補正予算の対象となる見込みのため、3月補正予算に計上し令和7年度に繰越して実施します。

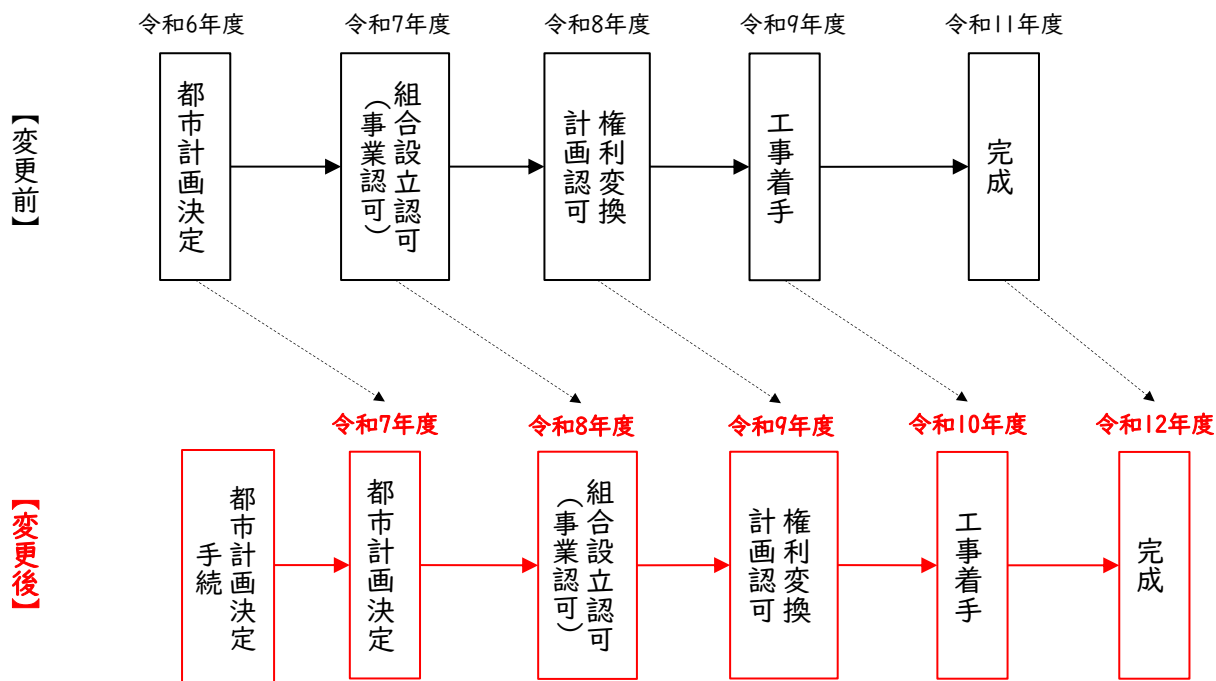
事業費総額 19,554 千円

県負担金額 12,375 千円、一財 7,179 千円

・地籍調査測量委託料	16,000 千円 [管理課]
・地籍調査に係る事務費等	3,554 千円 [管理課]

取手駅西口A街区市街地再開発事業について

○市街地再開発事業スケジュール（案）



○市街地再開発事業補助金について（令和6年度当初予算分）

【変更前】

事業費	財源内訳		
	国県支出金	地方債	一財
109,900	54,950	49,400	5,550

都市計画決定後、準備組合は「再開発ビルの建築設計」・「事業計画作成」を行う予定でありました。

これらに要する費用に対し、取手市市街地再開発事業等補助金交付要綱に基づき、市及び国から補助金を交付予定でありました。



【変更後】

事業費	財源内訳		
	国県支出金	地方債	一財
0	0	0	0

都市計画決定を令和6年度中に行うことが困難であるため、令和6年度当初予算に計上した市街地再開発事業補助金は全額減額補正する方針といたします。